

町民と議員のタウンミーティング in 唐木沢区 概要

辰野町議会

町民と議員のタウンミーティング プロジェクト

開催日 令和 6 年 5 月 19 日(日)

参加人数 唐木沢区 21名 議員 13名



【要約】

- ・地域の防災・減災対策について、区民から要望や課題を聞き、議員が回答する場となった
- ・砂防堰堤の役割や維持管理、災害復旧の遅れ、風倒木対策など、具体的な課題が挙げられた
- ・高齢化が進む中で、自治組織の役割分担や奉仕団の後継者不足が課題となっている
- ・行政サービスの周知方法を工夫し、高齢者にも分かりやすい情報提供が必要

【まとめ】

- ・公共交通機関の利便性向上や、医療・介護サービスへのアクセス改善が求められている
- ・区民と議員が直接対話する機会を設け、地域課題を共有し、解決策を検討することが重要

【主な意見交換内容】

Q: 防災減災について、議会ではどのような取り組みは。

A: 総務産業常任委員会として、県に対して治山砂防の堰堤等の要望を行っている。また、ハード面だけでなく、避難の意識を高めるソフト面での取り組みも重要だと考えている。

Q: 災害復旧工事が遅れている理由は。

A: 県からの予算の問題や、町内に受注できる業者が少なくなっていることが理由。
町と県に対して、現場の状況を確認しながら要望を行っていく。

Q: 火の見やぐらの取り扱いは。

A: 機能が防災無線に移行したため、撤去する方向で検討中。町から撤去費用の 7 割を補助する案があり、区内で合意を得る予定。

Q: 消防設備の維持管理について、議会の考えは。

A: 町の補助規定を拡大解釈して 2 割補助してきたが、今後は町が全額費用を負担する方向。各分団の本部詰所は地元負担が原則となる見込み。

Q: 公共交通機関の現状と課題は。

A: バスの利用者が少なく、デマンドタクシーの導入が課題。他市町村ではオンデマンドバスを導入する動きもあり、辰野町でも検討中。

Q: 高齢者支援について、課題や要望は。

A: 高齢者支援の窓口名称が分かりにくい。簡単な名称と、利用方法を分かりやすく周知することが求められている。

Q: 自治組織の課題は。

A: 自治組織の役員のなり手不足が課題。自治組織のあり方を見直す必要があり、町でも検討会を立ち上げている。

【今後の検討事項】

議会が現場を視察する

区長に協力を求め、現場の状況を確認する

6 月の議会定例会一般質問にて住民の意見を取り上げる